

2019年度(平成31年度)三井V-Net東大柏部会活動報告

2006年(平成18年)7月6日に発足した東大柏部会は、2020年3月末で設立13年余となりました。

2019年度(2019/4~2020/3)の東大柏部会の活動は、一対一交流をはじめとする国際交流活動を中心に、大学側の窓口である国際化教育支援室柏支部(以下「K10」…英文略称)と協力していくつかのイベントを行うなど、会員の方を初め大学関係者のご協力ご支援のもと活発に終えることができました。

2019年度には2名の会員が新規加入されましたが、体調などの理由により5名退会され、2019年度末会員数は前年から3名減少して31名となりました。

2019年度の主な活動は次の通りです。

1. 一対一交流

国際交流の主な活動は会員と留学生の一対一交流です。

2020年3月に全会員にアンケートを実施した結果、2019年度末現在、三井V-Net会員21名が留学生26名と一対一交流を行っています。

会員は留学生の日本語スキルアップ、日本を知ってもらい、理解をしてもらい、好きになってもらうように心がけて交流を行っています。

12月には年度内に交流を開始した留学生・研究生・家族とボランティア(三井V-Net会員および東大柏の学内ボランティア)を対象とした交流ランチ会がK10の主催で開催され、経験交流を行いました。

2. 書道教室(2019年9月6日)

昨年度に引き続き留学生を対象とした書道教室を東大柏キャンパス図書館コンファレンスルームで、三井V-Netの主催で開催しました。柏市書道協会から染谷会長を始め9名の先生に講師をお願いし、留学生・研究生とその家族7か国14名の生徒が講師の指導の下熱心に筆を握りました。三井V-Netからは7名の会員が参加してお手伝いをしました。



柏市書道協会の先生方による書道教室

染谷会長は講習に先立って漢字の歴史から日本の書道文化、さらに具体的な筆の持ち方に至るまでのお話をされました。参加者の皆さんは手本の中から好きな字を選び、それを見ながら慎重に、また熱心に作品を作りました。完成した作品は後日開催の東大オープンキャンパスおよび柏市の文化祭で展示されました。

3. 英語落語鑑賞会 (2019年11月15日)

日本のユーモア文化を知ってもらおうという趣旨で、落語を英語で楽しめる「英語落語鑑賞会」を、今年度も三井 V-Net の主催で第4回目を開催しました。東大柏の留学生、研究生だけでなく教職員、研究者や地域の国際交流協会にも呼び掛けて、100名以上の参加者が東大柏図書館メディアホールに集まりました。

会員の宮田さんのご尽力で本人も所属している「東京英語落語かい枝会」のメンバーに出演いただき、「落語とは」に引き続いて6つの演目と寄席踊りが高座で演じられました。昨年に引き続き留学生など観客も参加できるワークショップも企画され、今年も大好評でした。



英語落語鑑賞は留学生に大好評

4. K10 主催「新入留学生向けリサイクルバザー」への物品提供

毎年春と秋に新入留学生を対象に大学がバザーを開催し、留学生の日本での新生活スタートに必要な物品の提供を行っています。

東大柏部会ではこのバザーに協力して、各種物品提供を継続しています。今年も会員から多くの生活用品が提供され、また三井 V-Net 事務局からも物品提供に協力、大学から感謝されました。

5. 会員同士の親睦

留学生との交流の一環として開催される上記の各種イベントに加え、会員同士の親睦を目的として、今年度も2回の行事が会員の企画によって開催されました。

部会の公式行事ではありませんが、会員同士気軽に集まれる会として、「この指とまれ」方式で行ったものです。

一つ目は5月15日(水)に行ったアサヒビール工場の見学会です。7名が集まり、見学終了後には簡単なおつまみ付きでビール3杯までの無料試飲ができ、参加者に好評の行事でした。

そして二つ目として8月3日(土)には暑気払いの会を開催しました。柏駅近くの居酒屋でこちらも7名が集まり、交流の苦労談や出身地の話など、例会ではなかなかできない話



題にも花が咲き、楽しい会合になりました。

この指とまれ方式の親睦行事は好評で、次年度からも会員からさまざまなアイデアを出し合って開催していく予定です。

6. 東大柏部会例会

東大柏部会は 8 月を除く 2 か月に一度定例の会合を開催し、イベントの企画、各種情報共有、会員からの一対一交流の活動状況の披露や指導要領、ツールに関する情報交換、三井 V-Net 会本部例会や幹事会報告などを行っています。原則として 8 月を除く偶数月の第 2 水曜日 13 時半から、KIO に会議室を提供いただき開催しています。

ただし例年 12 月は場所を会員のご家族が経営するイタリアンレストランに代えて、前半に例会を、後半に部会の忘年会を開催しています。

7. 大学との連携

KIO とは大変良好な関係にあって、日常的に一対一交流およびイベントの運営などについて密接な連携をとっており、適宜東大柏部会例会にも参加いただいて意見交換を行っています。

以上